

1. 建学の精神:「自己実現と社会貢献」

2. 大学の理念(建学の精神が意味するもの)

「自分の頭で考え、自分の心で感じ、自分の言葉や行動で表現する」という自律的な学修を通して現代に生きるための知恵と知識を獲得し、人間的な成長と目標の実現を目指すこと、また、意見の異なる人々をも含めて、周囲の人々と共生することの重要性を認識し、多くの人々の幸福実現のための努力を惜しまぬ誠実さを育むことが、大学の理念である。

3. 大学の教育目的(大学学則 第1章 第1条 第1項)

「本学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、人間の生き方への真摯な探究を通じた人格形成を目指すとともに、専門の学術を教授研究することにより、社会の発展に貢献し得る人材の育成を目的とする。」

4. 大学が養成する人材像

本学では下記のような人材を養成する。

- I 深い人間理解と共感力を備えた教養ある人材(人間力)
- II 高い使命感と倫理観を持つ専門的職業人(専門力)
- III 知的好奇心と行動力を持ち、社会の課題を探究する人材(課題探求力)
- IV 実践力を持ち、社会を支え貢献できる人材(地域貢献力)

大学で獲得する力	人間力	専門力	課題探究力	地域貢献力
学力の3要素				
①知識・技能	◎	◎	○	○
②思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎	◎
③主体性・多様性・協働性	◎	○	◎	◎

5. 大学の全学三方針とアセスメント・ポリシー

(1) 全学ディプロマ・ポリシー(全学 DP)

以下の資質・能力を獲得したものに学士の学位を授与する。

DP I： 現代人としての教養と豊かなコミュニケーション能力を獲得している。

DP II： 専門分野の確かな知識・技能を持ち、現代社会のニーズに対応しうる専門的職業人の資質を獲得している。

DP III： 主体的で自律的な学修態度・課題探究能力を修得している。

DPIV： 実践知を修得し、社会や地域への貢献力を獲得している。

(「大学で獲得する力」や「学力の3要素」と全学 DP の関係)

全学ディプロマ・ポリシー	DP I	DP II	DP III	DPIV
大学で獲得する力	人間力	専門力	課題探究力	実践力・地域貢献力
学力の3要素				
①知識・技能	◎	◎	○	○
②思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎	◎
③主体性・多様性・協働性	◎	○	◎	◎

(2) 全学カリキュラム・ポリシー(全学 CP)

1) 教育課程編成方針

以下の方針に基づき、カリキュラムを編成する。

CP I： 教育課程に教養科目と専門科目を置く。

CP II： 基礎的・一般的学修から発展的・研究的学修へという順序性をもつ教育課程を編成する。

(「大学で獲得する力」や「学力の3要素」とカリキュラムの関係)

教育課程	教養科目	専門科目		
		展開科目	専門演習科目・研究科目	実習科目・インクルーシブ科目
大学で獲得する力	人間力	専門力	課題探究力	実践力・地域貢献力
学力の3要素				
①知識・技能	◎	◎	○	○
②思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎	◎
③主体性・多様性・協働性	◎	○	◎	◎

2) 教育課程実施方針

以下の方針に基づき、教育を実施する。

CPⅢ： 教室内での学びと実践の場での学びを組み合わせた教育を行う。

CPⅣ： 学生の学びを引き出す、アクティブラーニングを行う。

CPⅤ： シラバスにおいて、挙証可能な学修成果と評価方法を示す。

(3) 全学アドミッション・ポリシー(全学 AP)

本学への入学者に以下の資質・能力を求める。

APⅠ： 現代人に求められる教養の基礎やコミュニケーション基礎力を持っている。

APⅡ： 専門の知識・技能を修得するための基礎学力や、専門的職業人になるための意欲・
関心・適性を持っている。

APⅢ： 自律的な学修態度や、課題に対する思考力・判断力の基盤を持っている。

APⅣ： 実践から学ぶ姿勢と地域貢献への意欲を持っている。

(「大学で獲得する力」や「学力の3要素」と全学 AP の関係)

全学アドミッション・ポリシー	APⅠ	APⅡ	APⅢ	APⅣ
大学で獲得する力	人間力	専門力	課題探究力	実践力・ 地域貢献力
学力の3要素				
①知識・技能	◎	◎	○	○
②思考力・判断力・表現力	◎	◎	◎	◎
③主体性・多様性・協働性	◎	○	◎	◎